

2014 年 3 月 25 日

アストモスエネルギー株式会社

VLGC新造船の発注について

当社(本社:東京都千代田区 社長:山崎達彦)は、三菱重工業(株)にVLGC (VERY LARGE GAS CARRIER: 大型LPガス外航船)を発注しました。

昨年末に、三菱重工業(株)と川崎重工業(株)に各々1隻を発注し、三菱重工業への新造船は、日本郵船(株)と定期用船契約、川崎重工業への新造船は、飯野海運(株)と定期用船契約を締結しております。第3弾となる本船は、自社保有の老齢船の代替船として発注し、当社船舶子会社であるGAS DIANA社が保有し、出光タンカー(株)に船舶管理業務を委託します。

現状、当社は、自社保有船6隻、他社定期用船17隻、合計23隻と世界最大規模にて、VLGCを運航させ、年間1,000万MTのLPガスを取り扱っております。当社中期計画では、2015年に1,200万MTの取扱量を目指しており、今後も実需に基づく船舶量の保有をすべく、自社保有船に関しては、船齢20～25年を目処に定期的なスクラップ&ビルドを図りつつ、他社定期用船との組み合わせで、競争力と安定供給力のある船団を維持・拡充していく方針です。

当社では、業界に先駆け、2008年以降、米国からのシェールLPガス調達の拡大を図って来ております。2016年初頭にパナマ運河拡幅が見込まれる中、新パナマ運河通行の際には、特殊な設備等が必要となるため、本船発注には、新造船の段階から新パナマ運河に対応した、世界最新の設備仕様としております。

今後の船舶運航に関する世界的な環境規制強化の流れにも対応し、最新鋭の船団を整備する事で、新規LNGプロジェクト随伴LPガスの確保等、更なる調達ソースの多様化と低廉化に取り組んでまいります。

●三菱重工業新造船発注内容

船型:83,000 m³ LPG 船

隻数:1 隻

建造場所:三菱重工業長崎造船所

引渡時期:2016 年上半期

【本件に関するお問い合わせ先】

経営企画部 工藤 電話:03-5221-9720

e-mail: keishi.kudo@astomos.com

URL:<http://www.astomos.com>

News Release



アストモスエネルギー株式会社

<捕捉資料>

アストモスエネルギーの船団体制 (2014 年 3 月現在)

保有形態		船名	船型(m ³)	造船所	竣工
所有	1	Astomos Earth	83,426	三菱重工	2012
	2	Gas Capricorn	78,934	三菱重工	2003
	3	Gas Taurus	78,921	三菱重工	2001
	4	Gas Diana	78,888	三菱重工	2000
	5	Gas Scorpio	78,462	三菱重工	1995
	6	Pacific Century	78,481	三菱重工	1991
用船	7	Kodaijisan	82,258	現代重工	2003
	8	Energy Orpheus	78,498	三菱重工	1993
	9	Lucina Providence	78,899	三菱重工	2008
	10	Lycaste Peace	78,945	三菱重工	2003
	11	Leto Providence	78,908	三菱重工	2003
	12	Linden Pride	78,912	三菱重工	2001
	13	Lavender Passage	78,451	三菱重工	1996
	14	Benny Princess	75,377	川崎重工	1992
	15	Gas Aries	78,452	三菱重工	1991
	16	Sakura Gas	83,385	三菱重工	2013
	17	Nadeshiko Gas	80,152	川崎重工	2013
	18	Lotus Gas	80,186	川崎重工	2008
	19	Toyosu Maru	78,462	三菱重工	1997
	20	Crystal Marine	80,139	川崎重工	2003
	21	JA Sunshine	75,210	川崎重工	1994
	22	Sunny Green	78,507	三菱重工	1992
	23	Oval Nova	78,469	三菱重工	1993

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

経営企画部 工藤 電話:03-5221-9720

e-mail: keishi.kudo@astomos.com

URL:<http://www.astomos.com>